

# スローガンは *Make New Answer!* つくる、新しい答え。

私たちは「対決より解決」の姿勢で、  
正直で偏らない「現実的な」政治を進めてまいります。

## 国民民主党とちぎ県連所属 議員活動報告（議会報告）



幹事長  
**落合 誠記**  
おちあい せいき (61歳)  
壬生町議会議員  
(6期)

壬生町では大型商業施設の立地に伴う土地区画整理事業や壬生PAスマートICの整備、道の駅のリニューアルオープン、新産業団地の造成等進捗が図れるなか、「壬生町創生総合戦略」が掲げる、安定した雇用を創出する、新しい人の流れをつくる、結婚・出産・子育ての希望をかなえる、安心して元気に暮らす—これらを実現するための様々な提案等、人口減少時代に負けない、持続可能な活力ある地域づくりを目指し、“ともに支え合う、パートナーシップのまちづくり”にまい進いたします。



代表  
**駒場 昭夫**  
こまば あきお (66歳)  
宇都宮市議会議員  
(5期)

第50回衆議院総選挙の結果は、7議席から28議席と4倍増の議席を獲得することができました。この結果に甘んじることなく、今夏に実施される予定の参議院選挙に向けて、支援産別、友好議員、栃木県連所属議員と連携を図りながら、必勝に向けた取り組みと国民民主党の党勢拡大、知名度向上のため、国民民主党栃木県連の諸活動を含めて、国民一人ひとりの声にじっくりと耳を傾け、しっかりと受け止め、議員活動に努めてまいります。また、宇都宮市議会として、市民の負託に応えられるよう、日々研鑽を重ねて議員活動に努めてまいります。



財政委員長  
**眞壁 俊郎**  
まかべ としろう (66歳)  
那須塩原市議会議員  
(5期)

那須塩原市は、本年誕生20周年を迎え、誰もが安全・安心に暮らせる持続可能なまちづくりに取り組んできました。現在、今後の那須塩原市の発展に欠かせない市の重点プロジェクトである那須塩原駅周辺のまちづくりや令和9年度竣工を目指し、新庁舎建設を進めています。私は、現在、議会の副議長および庁舎建設検討特別委員会委員長を務めています。議員の任期も残りわずかとなりました。この間、皆さまには、温かいご支援やご協力をいただき多くの政策に繋げることが出来ました。引き続き全力で市政の向上に取り組んでまいります。



広報委員長  
**川村 寿利**  
かわむら ひさとし (76歳)  
日光市議会議員  
(4期)

少子化の影響により、全国で毎年平均470校程度の廃校が発生している中で、日光市においては既に13校の小中学校が廃校になっています。市では廃校施設の利活用について、民間提案制度を活用して事業者や団体を募っていますが、地域等からの要望が少ないことや建物の老朽化、そして立地条件等から極めて困難な状況になっています。このような廃校施設は地域の貴重な資源であるため、地域の活性化や防災力の向上等を図る観点から、廃校施設の利活用促進に向けて尽力してまいります。



組織委員長  
**青田 兆史**  
あおた よしひと (61歳)  
日光市議会議員  
(4期)

観光産業常任委員長として、委員会の活発な活動で日光市におかれている課題解決に向け、市民の皆さまと一緒に積極的に取り組んでまいります。県連の組織委員長としても組織を充実させ、地域の皆さまにも国民民主党の政策をわかりやすく丁寧に説明し、ご理解をいただけるよう心掛けてまいります。今年巳年です。へびは、脱皮を繰り返し「新たな自分に生まれ変わる」という意味を持っています。私も脱皮を繰り返し一回りも二回りも大きく成長できるよう、あと任期一年頑張ってください。



政策調査委員長  
**山野井 孝**  
やまのい たかし (64歳)  
小山市議会議員  
(6期)

昨年7月に小山市長選挙が施行され、現職の浅野正富氏が新人の小川亘氏(市議会議員6期目)を8,714票の大差で下し、2期目の当選を果たしました。無投票当選が噂される中で、告示の1か月半前という急な対抗馬の出馬に慌てる場面もありましたが、4年間の実績を前面に打ち出し、市民が主役の市政実現を掲げての勝利でした。現在、小山市では「田園環境都市おやまビジョン」および「第8次小山市総合計画」の策定を行っています。30年後の市制施行100周年に向け、自慢できる小山市を実現するために、市民の皆さまとともに取り組んでまいります。



国民運動委員長  
**小太刀 孝之**  
こだち たかゆき (60歳)  
栃木市議会議員  
(1期)

栃木市では本年2月に、公共施設再編モデルとして建設が進められていた(仮称)都賀総合支所複合施設が開庁します。総合支所、公民館、図書館の機能を一つにまとめ、災害時には避難所としても機能する地域の重要な拠点となるものです。また去年は、栃木市を拠点とする栃木シティフットボールクラブがJFLで優勝し、J3昇格を果たしました。Jリーグチームとして活躍を大いに期待するところです。ぜひ皆さまからの応援をお願いいたします。

## 2025年1月21日『全国キャラバンinとちぎ「タウンミーティング」の開催』

1月21日、宇都宮市内にて「全国キャラバンinとちぎ」と称し、タウンミーティングを開催した。全国キャラバンは、衆議院総選挙での訴えをさらに広めること、党勢拡大や党の認知度向上を図り、党員・サポーターの拡大を目指すために昨年11月より全国にて実施している。

タウンミーティングには、約40名が参集し、国民民主党本部から舟山康江参議院議員が参加した。

冒頭、駒場昭夫栃木県連代表は「今夏参議院選挙においても必勝を期すため、衆議院総選挙で公約としてあげた政策の実現に向け、党本部と連携を図りながら全力で取り組んでいく」と述べ、「このタウンミーティングを通じ、日頃皆さまが抱えている課題についてお伺いし党本部へ要望を行っていききたい」と挨拶した。

舟山康江参議院議員からは「今、国民民主党は大きな正念場を迎えている。議席を増やしたことに甘んじず、政策実現への期待を裏切ることなく、訴えた政策を実現するために、地に足をつけ、地道に愚直にそして何よりも皆さまの声を大事にしながら取り組んでいきたい」と訴えた。そして、「国民民主党の理念は『対決より解決』の姿勢。否定や反対だけでなく、対案を示し政治を動かしていく。今国会では103万円の壁の引き上げの実現、ガソリン税廃止を確実なものとする」と熱く語った。

タウンミーティングでは、第3号被保険者制度や選択的夫婦別姓制度、農業のなり手不足、候補者擁立、投票率の低下、選挙制度の改革など様々な意見やご要望をいただき活発な意見交換が行われた。



▲本部からは舟山康江参議院議員が参加



● 国民民主党とちぎ公式SNSで情報発信中！ぜひご覧ください！



お問い合わせ

国民民主党栃木県総支部連合会  
TEL. 028-611-5005  
http://dp-tochigi.jp/

